

世界は見ている——

ユネスコ/IUCN調査団が沖縄に

写真：長島から平島を望む

9・3 シンポジウムと海勢頭豊コンサート

やんばるの森と
辺野古の海を守ろう

9月3日(日) 13:00~16:30 (開場 12:30)

会場 パレット市民劇場 (県庁前パレットくもじ9F)

資料代 500円 主催 9・3シンポジウム実行委員会

20年余の運動が国際世論を動かしました。
 ユネスコの委託を受けて国際自然保護連合 (IUCN) が沖縄に来ます。
 2018年世界自然遺産登録のためにやんばるの森などを調査するためです。
 IUCNは辺野古新基地建設、高江のヘリパッド建設に関して
 4度の勧告・決議を採択してきました。
 沖縄県、名護市と環境団体はIUCN決議をふまえて調査することを求め、
 IUCN本部も日本政府にIUCN決議の履行を求めています。
 沖縄ジュゴン保護センターは辺野古大浦湾の埋め立て工事で、えさ場から追い出されました。
 世界は見ています。
 やんばるの森と辺野古の海を守ろうの声をユネスコ調査団に届けましょう。



高江新川川の滝

プログラム

あいさつ

稲嶺 進 名護市長(予定)
 安次富 浩 ヘリ基地反対協共同代表

特別報告

東恩納 琢磨 名護市議会議員
 「IUCN 本部からの手紙」

シンポジウム

パネリスト
 桜井 国俊 沖縄大学名誉教授
 「辺野古埋め立てと世界自然遺産」

吉川 秀樹 ジュゴン保護キャンペーンセンター国際担当
 「沖縄ジュゴン保護と国際連帯」

司会 真喜志 好一 沖縄環境ネットワーク世話人



2008年IUCNバルセロナ大会にて

海勢頭豊コンサート「沖縄から世界へ」

出演 海勢頭 豊 (ボーカル・ギター)
 海勢頭 愛 (バイオリン)
 島田 路沙 (ボーカル)



沖縄の新聞を掲げる稲嶺市長と海勢頭代表(IUCNハワイ会議での記者会見)

●会場アクセス



●事務局

ジュゴン保護キャンペーンセンター(SDCC)

✉ info@sdcc.jp

☎ 090-8524-6372 (にながわ)